

1期生10名がマルタ大学へ短期留学



研修先 Malta University Language Schoolで

2019年2月17日から3月18日の約1ヶ月に渡り、学部独自の留学プログラムを実施しました。ホームステイをしながら、マルタ大学ランゲージセンターでの語学研修と、現地小学校での授業体験を通じて、異文化を身をもって体験し、将来小学校や中学校の教員となった時、児童生徒に自身の異文化体験を豊かに語れるようになることを目的としています。実際に英語で英語を教えていくことの大切さと、英語の必要性を理解し、小学校や中学校での教育実習に活かします。

contents

● 専門研究科目・ゼミ紹介	p.2
● ゼミ紹介	p.3
● 教員採用試験対策	p.4
● オープンキャンパスのお知らせ	p.4

教育学部「ゼミ教育」による学びの深化

社会が直面する生産年齢人口の大幅減少や、第4次産業革命とも言われる産業構造の転換などは、急速なグローバル化とともに教育そのもののあり方も変えようとしています。

本学教育学部では開設から一貫して、社会で求められる資質・能力の育成を目指して、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ機会を設けています。特にゼミナール教育においては、初年次から反転授業による課題解決のためのグループ演習を導入しています。1年後には、ほぼすべての学生がアセスメント結果を向上させ、学びに向かう態度を発展させています。

また、積極的に大学を離れ、保育園や小学校、児童館にも足を運びます。そこで自ら課題を発見し、持ち帰った課題を授業内で討論する学びのスタイルにより、時代が求める新たな教師像を考えます。

【1年次】基礎ゼミ

【2年前期】教職入門ゼミ／教職研究基礎ゼミ

【3年次】教職研究ゼミ

【4年次】卒業研究ゼミ

新たな
教師像



1年次 アウトキャンパス「小宮保育園参観」



1年次 基礎ゼミナールの演習

【3年次】 教職研究ゼミ紹介

増田ゼミ



増田 吉史

バレエの先生に鍛えられた美しい姿勢や動きを小学校教育に。祖父母が語る日本伝統の躰を小学校教育に。居だけで心が落ち着き活力が漲る美しい教室環境。算数教育の基本をなす数学との関係。教育実習と算数高学年指導案の実際など多彩なゼミです。

川島ゼミ



川島 一夫

川島ゼミでは、2年生で発達心理学研究の基礎として統計学を学び始めました。子どもの心理的発達について興味をもつゼミ生と共に、科学的な方法論を基礎として、発達心理学を研究していこうと思っています。

今泉ゼミ



今泉 博

7人のゼミ生がお互いに尊重し合い、自分の意見を安心して語り合う関係ができてきていることが、うれしいことです。ゼミ長はいなく、司会も提案もイベントの企画も、いろんな人が中心になって運営しています。

守ゼミ



守 一雄

学校教育のほとんどは蓄積された経験知に基づいて行なわれています。科学的な研究によって、経験知の正しさを検証したり教育法を改善したりできるはずでず。そこで、守ゼミではそのための科学研究方法を学びます。

小林ゼミ



小林 敏枝

特別支援教育に関する分野の研究を行っています。障がい児の遊びのイベントやパラスポーツに参加するなど、実際に子どもたちと関わりももちながら、課題を明確にして自分の研究テーマに取り組めます。

羽田ゼミ



羽田 行男

ゼミの最中に、こんなことがあった。「先生は後から発言願います」とレポーターから注文が来たのだ。<ウーン、ここが我慢のしどころか>と自問自答。ゼミ生から多くのことを学びながら、今期は「心の進化」と「作文教室」の2冊のテキストを輪読した。

岸田ゼミ



岸田 幸弘

岸田ゼミは「あそび」による学級システムの構築を模索しています。人間関係の良い学級集団なら、いじめも不登校も学級崩壊もないでしょう。特別活動や生徒指導などにも興味を持ってもらえると嬉しいです。

濱田ゼミ



濱田 敦志

濱田ゼミは、5名の学生が在籍しています。研究のテーマは「遊び」「学習論」「体育の授業デザイン」「インクルーシブ教育」「eスポーツ」です。わからないことは調べないと気持ちが悪くなるように話しています。

澤柿ゼミ



澤柿 教淳

初等理科教育及び初等生活科教育が主な分野です。「おや？あれ？なぜ？」が生まれる対話のメカニズムから授業デザインの常識を問い直すとともに、防災やプログラミング等、今日的課題に即した教材開発にも取り組んでいます。

秋田ゼミ



秋田 真

社会科教育研究室ですので、小学校教員として社会科の研究授業ができ、授業分析を行った上で研究紀要を作成できる力を育てています。この春には和田ゼミのゼミ生らと共に、財務省や警視庁博物館など東京巡検に行ってきました。

和田ゼミ



和田 順一

第二言語習得理論に関わる研究を進めるため、第二言語習得理論を理解することが大前提となります。理解後、その理論の活用や研究へ進みます。例としては教科書の分析や、教材などの工夫を理論を背景に行います。

佐藤ゼミ



佐藤 茂太郎

算数の問題を解決することは、大学生であれば比較的容易にできます。しかし、なぜ、どうしてその教材を教えるのか、どんな価値があるのか、どんな目的なのかを考えると難しいものです。学生自身の問題意識をもとに議論しながら進めています。

大蔵ゼミ



大蔵 真由美

教育史、教育思想、地域での子どもの学びなど教育について幅広く学んでいます。文献を読んで「よい子育てってなんだろう」と議論をしたり、大学を飛び出して松本の「まちあるき」をしたり、公民館で地域の方たちと地域課題の学びを深めたりしています。

学習指導要領改訂に伴う 新たな教師像をめざして

松本大学教育学部の特徴として、1年次から独自の教員採用模試を実施し、丁寧な解説と振り返りを行っています。座学で得た知識を「学校ボランティア活動」や「学校インターンシップ」での小学校実習で確かめ、理論と実践の繰り返しにより、学生は真の学びを体験します。教員採用試験対策もその延長であるという理念に基づき、解答の求め方だけでなく問題の背景にあるものにどう正対するかを、実践を伴った丁寧な解説や学生同士のディスカッション等により学びを深めます。



実践やディスカッションを伴った解説

教員採用試験対策講座 開設

2019年度からは、3年次において「教員採用試験対策講座」を開設し、教員採用試験を受験する学生の筆記試験、面接試験、小論文試験、実技試験をトータルサポートします。自主参加型の講座で、受験予定の都道府県の傾向に合わせた個別指導も実施し、2019年度からはあと1年に迫った試験に向けた準備を進めます。

教職センターによる支援の充実

教職課程の履修を支援する教職センターでは、実習活動が円滑に行えるよう指導やサポートを行い、学生個別の教員採用試験対策として日常の学習や教職の相談にも応じています。上記の講座では、教員採用模試結果について個別にフィードバックし、苦手分野を克服できるよう支援します。また、教養試験対策として本学の基礎教育センターとも連携し、充実したサポート体制です。



個々の学生へのきめ細かなサポート

2019 春のオープンキャンパスのお知らせ

- 期 日 3月21日(木) ●時 間 10:30 ~ 14:00
- 内 容 ・講演会「未来を創る大学の“まなび”」 講師 高坂 栄一 氏
 ~大学選びのために、今、考えておきたいこと~
 ・学部学科説明 ・キャンパス見学 ・個別相談 ・入試概要説明会
- 詳細につきましては、松本大学ホームページ「入試情報サイト」をご覧ください。